
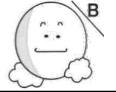







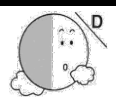
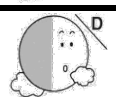
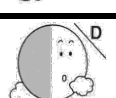
板橋区の景況

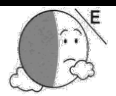
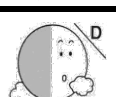
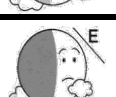
平成28年10～12月期

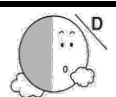
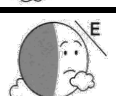
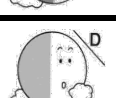
調査対象 製造業86社 小売業75社
 サービス業62社 建設業61社
 調査方法 面接聴取
 調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会
 分析・作成 (株) 帝国データバンク

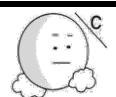
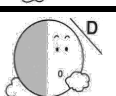
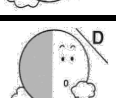
これは、平成28年12月上旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先の3ヵ月間（平成29年1～3月期）の予想をまとめたものです。

							
	好調 ←			普通		→ 不調	
製造業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
小売業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下
サービス業	15以上	14～5	4～△5	△6～△15	△16～△25	△26～△35	△36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下

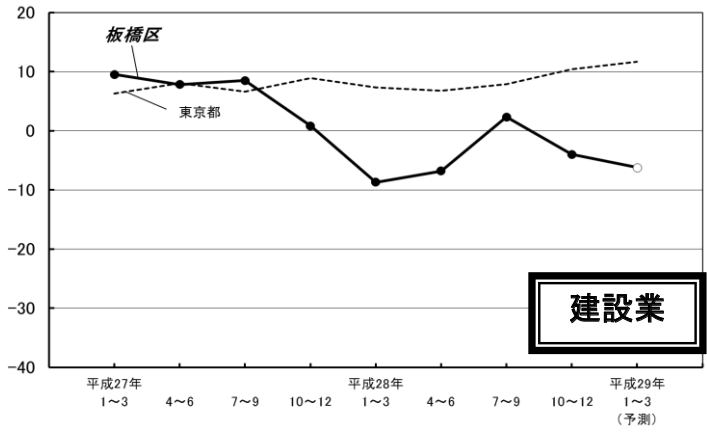
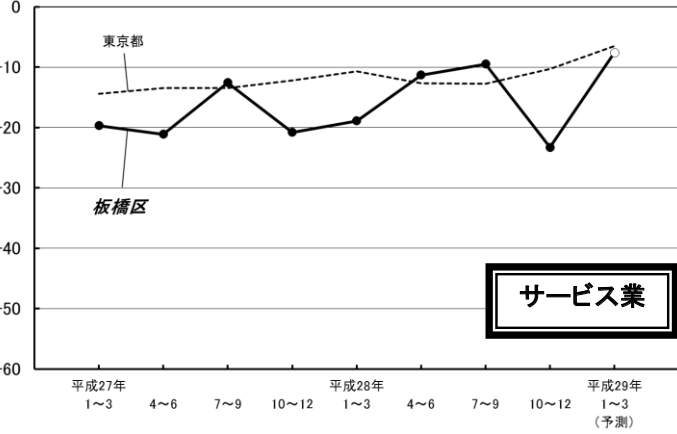
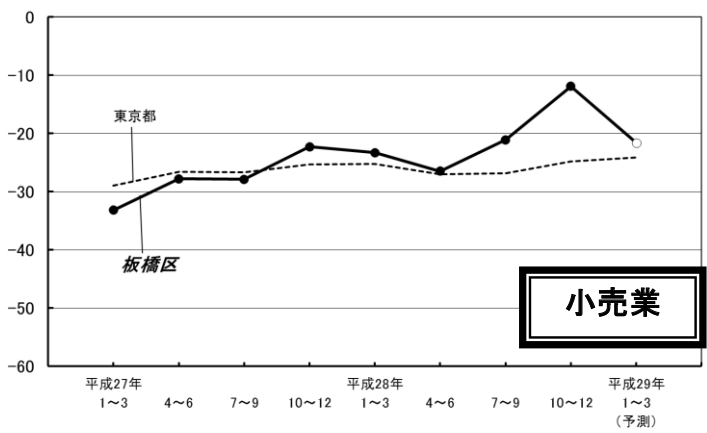
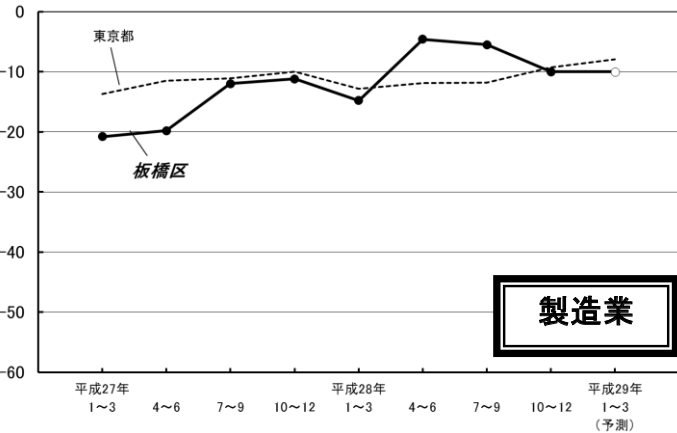
製 造 業	前期		売上額は前期比9.5ポイント減の-4.9、収益は7.7ポイント減の-3.9とともに増加から減少に転じ、業況は4.5ポイント減の-10.0と若干厳しさを増した。資金繰りは0.3ポイント増の-9.4と前期同様の厳しさとなった。来期の業況は、今期と同水準の-10.0と今期同様の厳しさが続く見通し。
	今期		
	来期		

小 売 業	前期		売上額は前期比7.8ポイント増の-7.9、収益は3.4ポイント増の-12.2とともに減少幅が縮小したことなどから、業況は9.2ポイント増の-11.9と大きく悪化幅が縮小した。資金繰りは6.1ポイント減の-24.5と大きく窮屈感が強まった。来期の業況は、9.7ポイント減の-21.6と大幅に業況感が落ち込む見込み。
	今期		
	来期		

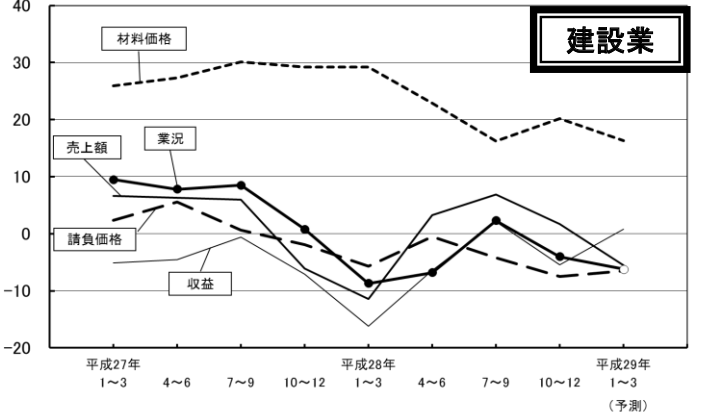
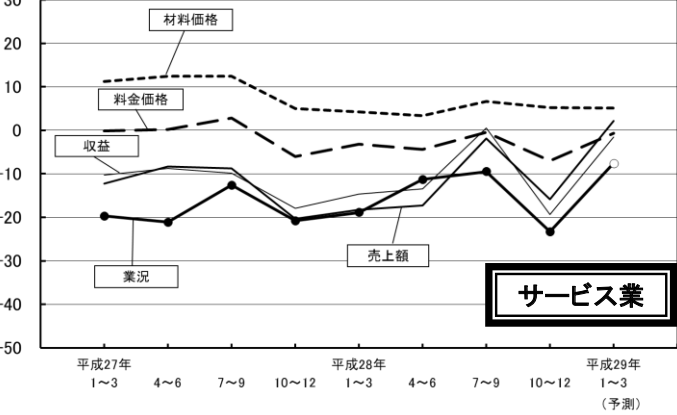
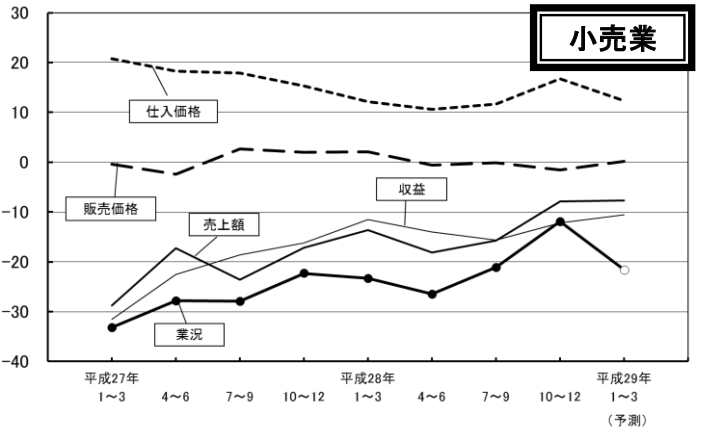
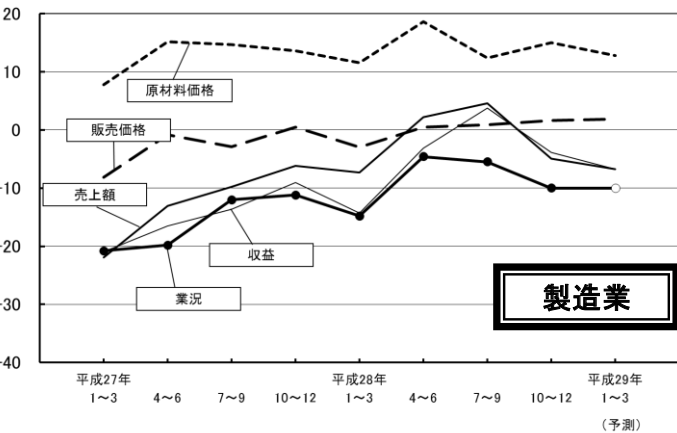
サ ー ビ ス 業	前期		業況は前期より13.8ポイント減の-23.3と大きく低調感を強めた。売上額は13.9ポイント減の-15.8と大幅に減少幅が拡大、収益は19.8ポイント減の-19.3と増加から減少に転じ、資金繰りは2.7ポイント増の-14.4と若干改善。来期の業況は、今期に比べ15.7ポイント増の-7.6と大きく上向くと予想。
	今期		
	来期		

建 設 業	前期		業況は前期より6.3ポイント減の-4.0と水面下に落ち込んだ。売上額は5.2ポイント減の1.7と若干増加幅が縮小し、収益は7.5ポイント減の-5.4と増加から減少に転じ、資金繰りは5.6ポイント増の-4.3と若干窮屈感が緩和。来期の業況は、今期より2.2ポイント減の-6.2とわずかに厳しさが増すと予想。
	今期		
	来期		

板橋区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



業況と売上額、収益等の動き(実績)と来期の予測



板橋区 業種別 経営上の問題点

	製造業	小売業	サービス業	建設業
第1位	売上の停滞・減少 38 %	売上の停滞・減少 47 %	同業者間の競争の激化 50 %	同業者間の競争の激化 36 %
第2位	同業者間の競争の激化 28 %	同業者間の競争の激化 40 %	売上の停滞・減少 47 %	売上の停滞・減少 33 %
第3位	利幅の縮小 19 %	大型店との競争の激化 33 %	利幅の縮小 19 %	人手不足 28 %
第4位	販売納入先からの値下げ要請 14 % 工場・機械の狭小・老朽化 14 %	商店街の集客力の低下 24 %	人手不足 18 %	材料価格の上昇 21 %
第5位	原材料高 12 %	利幅の縮小 15 %	店舗・設備の狭小・老朽化 11 %	下請の確保難 16 %

板橋区 業種別 重点経営施策

	製造業	小売業	サービス業	建設業
第1位	販路を広げる 59 %	経費を節減する 52 %	経費を節減する 47 %	経費を節減する 49 %
第2位	経費を節減する 44 %	宣伝・広告を強化する 27 %	販路を広げる 44 %	人材を確保する 39 %
第3位	情報力を強化する 16 %	品揃えを改善する 25 %	宣伝・広告を強化する 21 %	販路を広げる 38 %
第4位	新製品・技術を開発する 13 % 人材を確保する 13 %	売れ筋商品を取り扱う 17 % 商店街事業を活性化させる 17 %	人材を確保する 13 %	情報力を強化する 21 %
第5位	提携先を見つける 7 %	仕入先を開拓・選別する 13 %	教育訓練を強化する 11 %	技術力を高める 13 %

東京都の景況

<製造業>

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額・受注残・収益は幾分持ち直した。価格面では、販売価格は前期同様の低下基調で、原材料価格は前期並の上昇が続いた。業種別に見ると、「精密機械」「建設用金属」はプラスに転じた。「輸送用機械」はやや軟調に推移し、「化学工業」「プラスチック」「電気機械」は前期同様変化がなかった。「金属製品」は大きく持ち直し、「一般機械」「食料品」「プレス・めっき」「繊維・衣服」「紙・紙加工品」「印刷関連」「木材・家具」はわずかに厳しさが和らいだ。「ゴム製品」「皮革関連」はやや深刻さを増した。来期の業況は今期同様の厳しさが続くともみている。売上額は水面下ながら改善し、受注残・収益は今期並の減少が続くと予想している。

<小売業>

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額はやや持ち直し、収益は前期並の低迷が続いた。価格面では、販売価格は多少下降が改善し、仕入価格は幾分上昇が強まった。業種別では、「スポーツ用品・玩具」「ガソリンスタンド・燃料」は大きく持ち直し、「飲食料品」「繊維・衣服・身の回り品」「書籍・文具」「カメラ、時計・眼鏡」はやや厳しさが和らいだ。一方、「医薬品・化粧品」はわずかに低調感を強め、「自転車・自動車」は大幅に業況感が落込んだ。来期の業況は、今期同様の厳しさが続くとも予想している。売上額・収益は水面下ながら改善するとみている。

<サービス業>

業況は水面下ながらやや上向いた。売上額・収益はわずかに改善した。価格面では、料金価格はほぼ横這いで推移し、材料価格は前期同様高い水準が続いた。業種別に見ると、「自転車整備・駐車場」「洗濯・理容・美容」は若干厳しさが和らぎ、「情報サービス・調査・広告」は前期同様変化なく推移した。来期の業況は引き続き水面下ながら上向くとみている。売上額・収益はともに回復の兆しが見えると予想している。

<建設業>

業況は多少良好感が強まった。売上額・受注残・施工高は幾分強含み、収益は前期並の増益で推移した。価格面では、請負価格は変動なく推移し、材料価格は前期並の高い水準が続いた。業種別に見ると、「職別工事」「設備工事」はやや好調感が増した。「総合工事」は前期並の良好感が続いた。来期の業況は良好感が強まると予想している。売上額・収益は堅調に推移し、受注残は今期同様の増加が続くとみている。一方、施工高は伸び悩むと予想している。

平成29年の経営見通しについて

問1. 2017年の景気見通し

		非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全体		-	1.2	6.0	37.4	39.5	14.7	1.2
業種	製造業	-	1.2	2.4	41.2	40.0	15.3	-
	小売業	-	-	5.3	29.3	45.3	18.7	1.3
	サービス業	-	3.2	8.1	35.5	32.3	19.4	1.6
	建設業	-	-	11.5	36.1	44.3	6.6	1.6

問2. 2017年の自社の業況見通し

		非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全体		-	1.5	6.6	53.6	29.9	8.1	0.3
業種	製造業	-	-	5.9	52.9	32.9	8.2	-
	小売業	-	-	5.3	46.7	38.7	9.3	-
	サービス業	-	4.8	6.5	48.4	29.0	11.3	-
	建設業	-	3.3	6.6	62.3	21.3	6.6	-

問3. 2017年の売上額伸び率見通し

		30%以上の増加	20~29%の増加	10~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10~19%の減少	20~29%の減少	30%以上の減少
全体		-	0.3	2.4	12.6	57.5	19.5	4.5	1.8	1.5
業種	製造業	-	-	1.2	11.8	57.6	21.2	7.1	1.2	-
	小売業	-	-	2.7	12.0	56.0	22.7	5.3	1.3	-
	サービス業	-	-	1.6	12.9	56.5	22.6	1.6	1.6	3.2
	建設業	-	1.6	1.6	14.8	59.0	14.8	1.6	3.3	3.3

問4. 自社の業況が上向く転換点見通し

		すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない
全体		9.9	3.6	9.0	8.7	12.0	9.9	46.7
業種	製造業	11.9	3.6	6.0	10.7	11.9	13.1	42.9
	小売業	5.3	2.7	5.3	10.7	9.3	5.3	61.3
	サービス業	8.1	-	4.8	6.5	9.7	8.1	62.9
	建設業	13.3	5.0	16.7	6.7	21.7	11.7	25.0

問5. マイナス金利政策の経営上の影響

		良い影響がある	やや良い影響がある	どちらともいえない	やや悪い影響がある	悪い影響がある	よくわからない
全体		1.5	6.3	55.1	5.7	1.8	29.5
業種	製造業	-	4.7	60.0	4.7	-	30.6
	小売業	-	4.1	51.4	4.1	5.4	35.1
	サービス業	1.6	4.8	50.0	8.1	3.2	32.3
	建設業	1.7	6.7	58.3	6.7	-	26.7

この調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

板橋区 産業経済部 産業振興課

TEL:03(3579)2172 FAX:03(3579)9756